

はじめに

目次

第1部 総合的な学習の時間『事例発表』	6
1. 総合は人間の生き方に直接関わろうとする教育である	6
2. 学んだ子どもたちからの発言	7
(1) いままで頑張っていたから夢が叶った【長野県伊那市立伊那小学校】	7
(2) 自分で調べたいことを探求するので意欲が沸く【茨城県大洗町立南中学校】	7
(3) 総合の意義は自分で考える力をつけること【山梨県立北杜高等学校】	8
3. 教師からの評価	9
(1) 教師の予想を超えた学びがある【長野県伊那市立伊那小学校】	9
(2) 総合の学びが自分の進路とつながってくる【茨城県大洗町立南中学校】	9
(3) 個性を認め合っとうまくやっていく力が培われる【山梨県立北杜高等学校】	10
4. 本物の総合に出会い子どもが変わった — 保護者の目から	11
5. 学校の実践発表	13
(1) 【伊那市立伊那小学校】—内から育つ—: モーターカー作りを通じた学び	13
(2) 【大洗町立南中学校】—自分で課題を見付け、解決する『一人調べ』の実践—	15
(3) 【山梨県立北杜高等学校】—「北の杜に生きる」—	16
6. 第2部シンポジストの方々より	22

第2部 シンポジウム『総合的な学習で育む人間力』	24
1. 総合を学んだ子どもたちが明日の日本を背負う	24
2. 保護者と子どものギャップ	25
3. 企業の期待する人間像	26
4. いまの教育の問題点とその答え	28
5. 親、社会から見た教育	29
6. 会場からの声	32
7. フィンランドの教育に学ぶ	34
8. 総合は子どもたちの成長を促す	36
9. 総合は幸せに自分の力で生きていく力を身につける学習	38
第3部 フロアセッション	39